**2015年度JIMSA CPC大会 採点基準**

**臨床(20点)―加点法―**

**スライドの完成度(5点)**

文字や図が適切に配置された、聴衆にとって分かりやすいスライドを高く評価する。

**症例の理解(5点)**

症例の疾患について、病態・症状・検査・診断・治療・予後などの理解を正確に深めているものを高く評価する。

**症例の考察(5点)**

病態の解明やより適切な治療法の選択に結びつく考察であるか、今後の展望についても考察しているものを高く評価する。

**CPCレポート(5点)**

CPCレポートにおいて症例が分かりやすく、適切な書き方で要約されているかを評価する。JIMSAから提示する書式に準じて作成することとする。

**病理(20点)―加点法―**

**スライドの完成度(5点)**

文字や図が適切に配置された、聴衆にとって分かりやすいスライドを高く評価する。

**症例の理解(5点)**

症例の疾患について、病態・症状・検査・診断・治療・予後・今後の展望などの理解を正確に深めているものを高く評価する。

**症例の考察(5点)**

病態の解明やより適切な治療法の選択に結びつく考察であるか、今後の展望についても考察しているものを高く評価する。

**CPCレポート(5点)**

CPCレポートにおいて症例が分かりやすく、適切な書き方で要約されているかを評価する。JIMSAから提示する書式に準じて作成することとする。

**英語(40点)** ―**加点法―**

**文法(10点)**

適切な文法を用いて英文を構成しているかどうかを評価する。

**話し方(発音・イントネーション・抑揚)(10点)**

話す声の大きさ、速さ、明確さ、抑揚をつけた話し方、発音、イントネーションを評価する。

**単語、言い回しの選択(10点）**

聴衆に伝わる言い方、単語を使用しているかを評価する。

**ディスカッション(10点)** ―**加点法―**

**適切な対応(10点)**

質疑応答において適切な対応ができているかどうかを評価する。

**プレゼンテーション(10点)―加点法―**

**プレゼンテーションの質・能力(10点)**

臨床・病理・英語の3部門を総合して、聴衆を惹きつけるようなプレゼンテーションがなされているものを高く評価する。

**その他** ―**減点法―**

**倫理的配慮：配慮に欠けたら2点減点。**

表やグラフのタイトルやナンバリング、縦軸・横軸のタイトルや単位の表記、有意差の表記、サマリーや発表スライド上でのReferenceの記載など、基本的な配慮ができているかどうかを評価する。

**発表時間の厳守：30秒オーバー毎に1点減点**

最大10点の減点までとする。

**原稿の暗記(10点)**

全体として原稿を可能な限り暗記し、発表しているかどうかを評価する。10点満点中、Excellent(10-9) ,Good(8-6) Average(5-3),Poor(2-0) の4段階評価を基本とする。